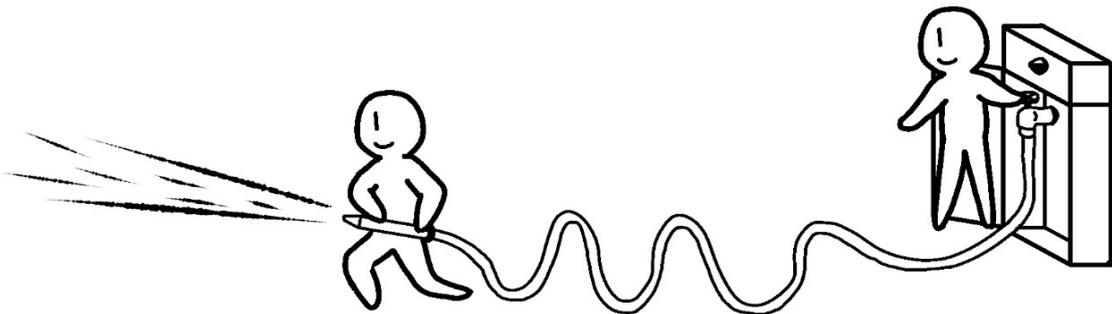
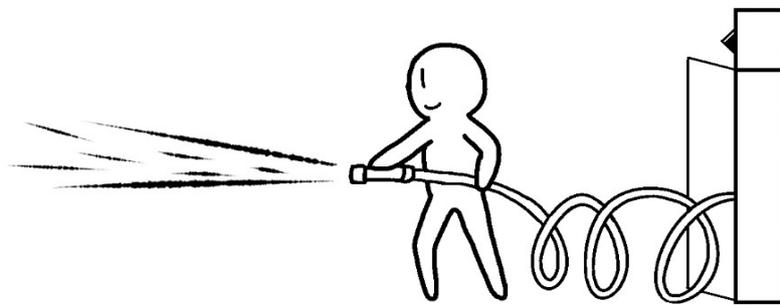


屋内消火栓設備

消火器では消えない火事を消すための設備



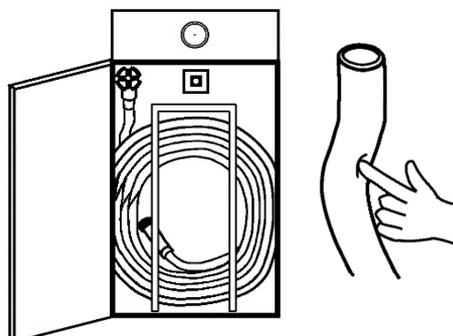
使い方

1人で使えるもの

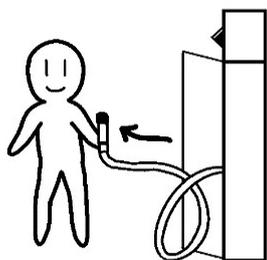
このマークがあると
一人で使える



筒状の丸いホースが
収納されている



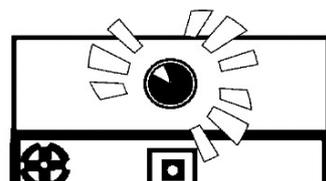
① ノズルを取り出す



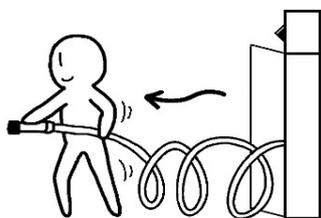
② バルブを全開にして
ホースに水を通す



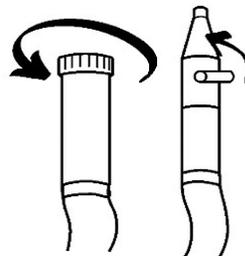
③ 赤色灯が点滅する



④ 火元まで
ホースを伸ばす



⑤ ノズルを開けて
放水する



能力

※ メーカーや機種により 差があります

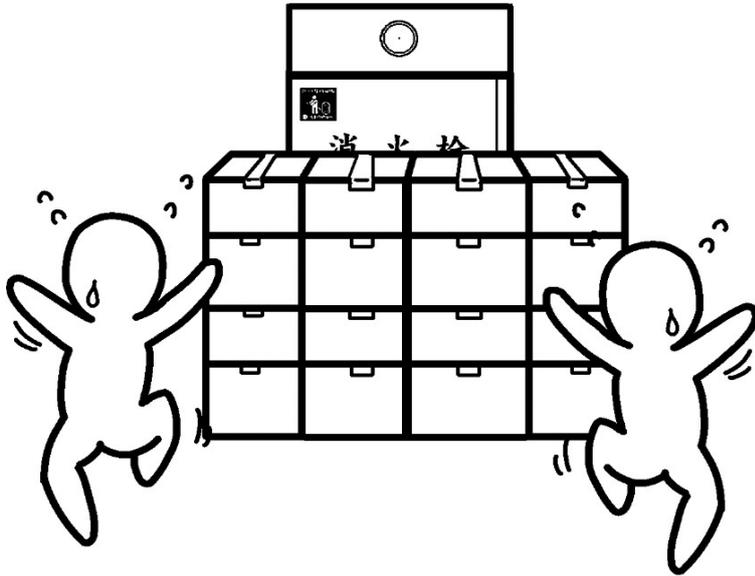
- 1人で使えます
- 水で消すため 油火災と電気火災には使えません
- ホースは折れ目が付きにくく 伸ばし切らなくても放水できます
- 放水量とホースの長さは 種類があります
 - ・ 放水量は 1分間に60ℓ or 80ℓ or 130ℓ
(60ℓは シャワー1回分 (約5分間) 程度)
(130ℓは 1人用浴槽の6割程度)
 - ・ ホースの長さは 20m or 30m

注意

①

扉の前は整理整頓

いざという時にすぐに取り出せない・・・なんてことがないように！！

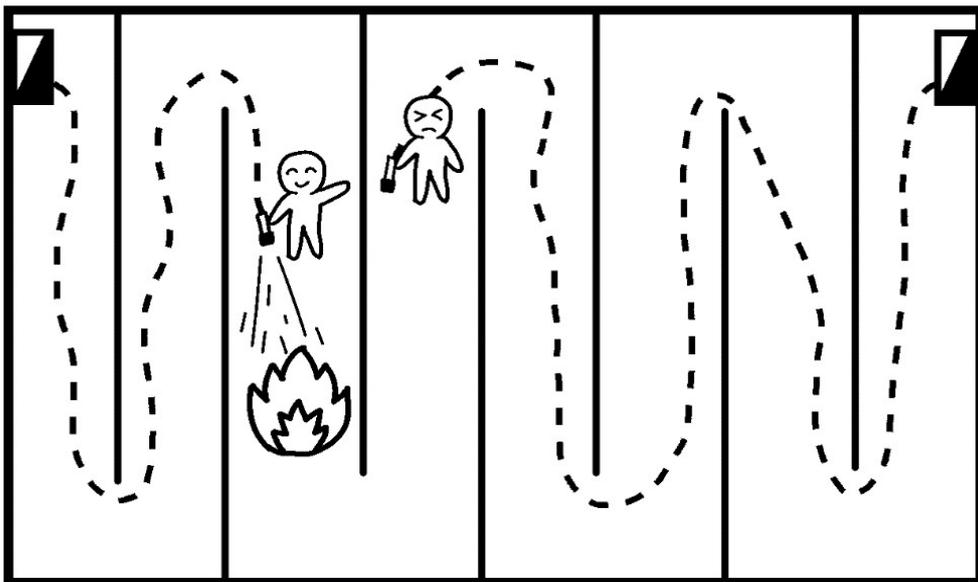


注意

②

一番近くにある屋内消火栓設備を使う

遠くにある屋内消火栓設備では 火元まで届かないことがあります



注意

③

ノズルをしっかり持つ

ノズルを手放してしまうと
ノズルが暴れて 事故に繋がります

水が目に当たり
ケガすることも！



ノズルが顔に当たり
ケガすることも！



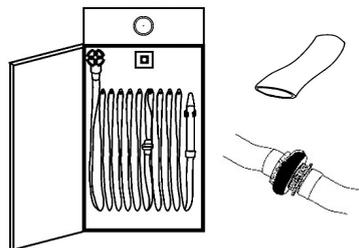
使い方

2人で使うもの

このマークがない



平たいホースが
収納されている

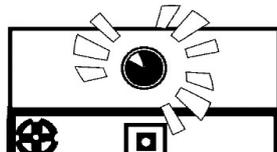


2本のホースが
金具でつながっています

① 起動ボタンを押す



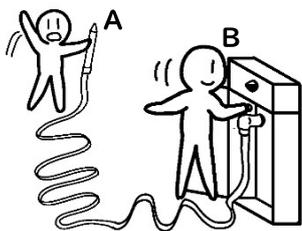
② 赤色灯が点滅する



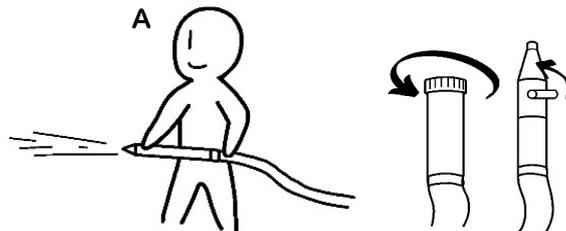
③ 一人（A）は ホースを全て取り出し
脇に抱えて 地面にホースを落としながら
火元までホースを全て伸ばしきる



④ もう一人（B）は
バルブを全開にして
ホースに水を通す



⑤ 一人（A）は
ホースに水が通ったら
ノズルを開けて放水する



能力

※ メーカーや機種により 差があります

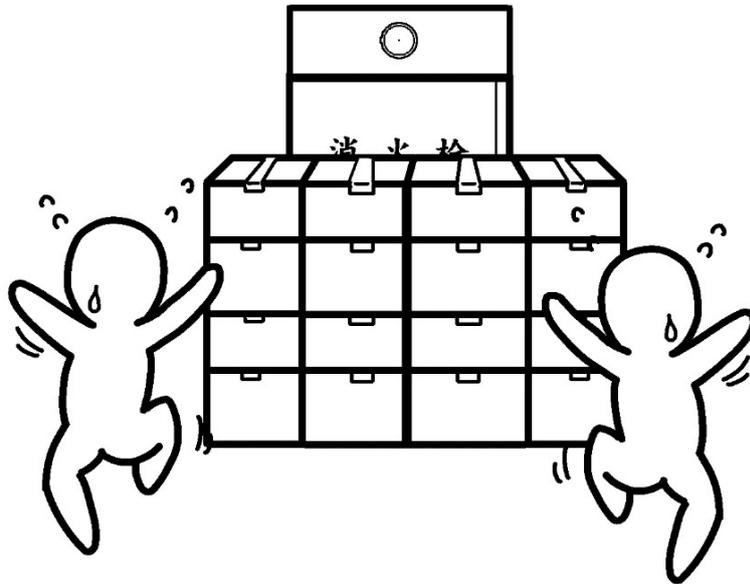
- 2人でないと使えません
- 水で消すため 油火災と電気火災には使えません
- ホースを伸ばしきらないと 放水できません
- 放水量は 1分間に130ℓ（1人用浴槽の6割程度）
- ホースの長さは 30m（15mのホースが2本つながっています）

注意

①

扉の前は整理整頓

いざという時にすぐに取り出せない・・・なんてことがないように！！

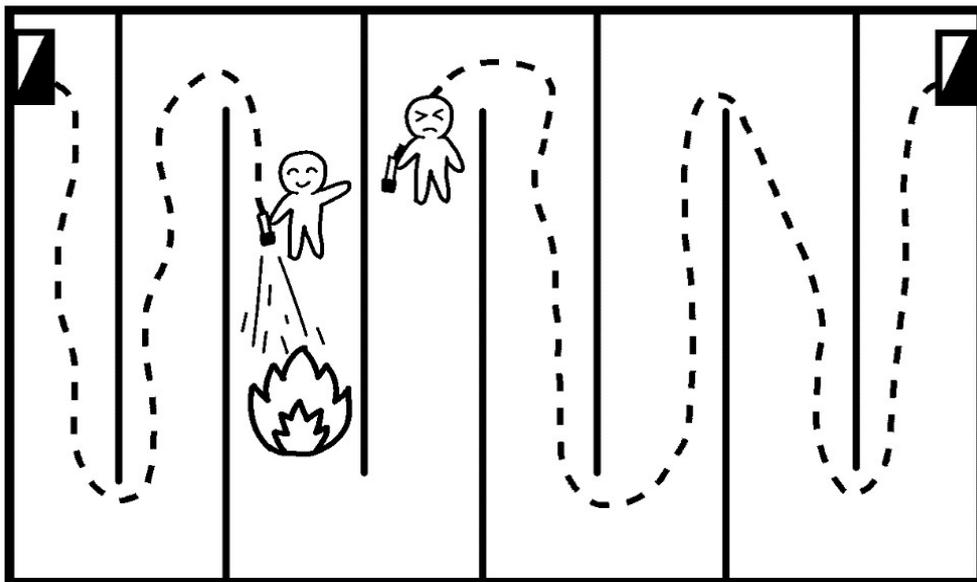


注意

②

一番近くにある屋内消火栓設備を使う

遠くにある屋内消火栓設備では 火元まで届かないことがあります

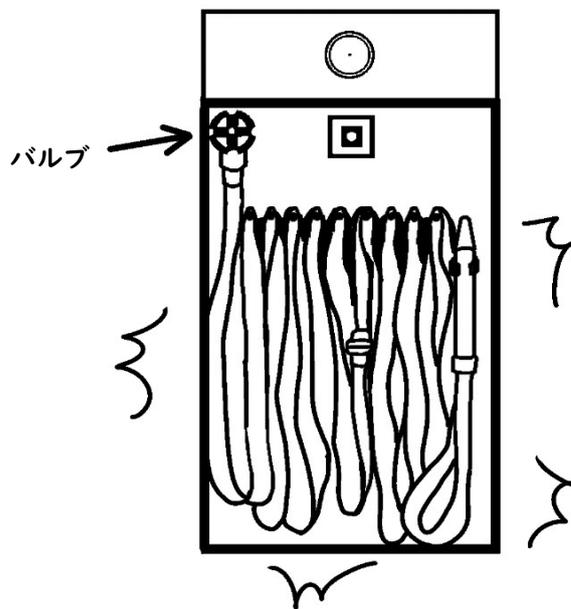


注意

③

ホースを伸ばしてからバルブを回す

ホースが収納されている状態でバルブを回すと
ホースが水で膨らんで取り出せなくなります



注意

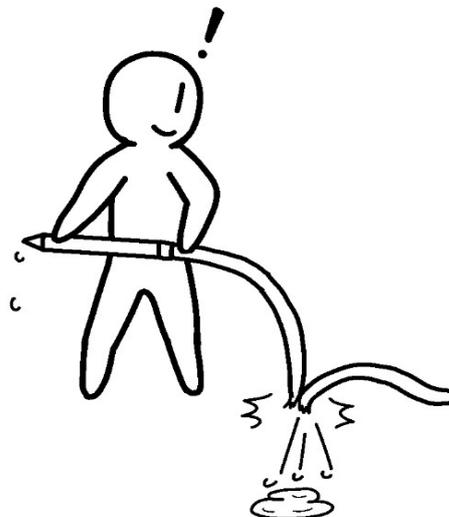
④

ホースの折れ目は伸ばす

ホースに折れ目があると 効果的に放水できなくなります

① ノズルまで水がきません

② ホースが破れます



注意

⑤

ノズルをしっかり持つ

ノズルを手放してしまうと
ノズルが暴れて 事故に繋がります



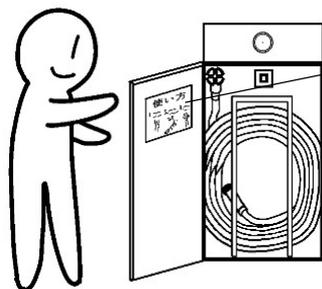
豆知識

屋内消火栓設備は 起動ボタンを押せば 動きますが
消火栓ポンプ室でしか 停止できません



お願い

屋内消火栓設備は 消防隊が火事現場に到着するまでの間に
建物にお住まいの方や自衛消防隊が使う設備です
知識が無いと なかなか使えない設備ですので
取扱訓練をしておきましょう



扉の裏側に
使い方を書いたラベルが
貼ってあります